

🇻🇳 ベトナム・ホーチミン🇯🇵にて国際スポーツ交流および出前授業を行いました

コーチング学研究室では、北陸大学経済経営学部の川端健司先生グループと合同でフィールドワークを実施し、ベトナム・ホーチミンに渡航しました。ホーチミン日本人学校では出前授業や授業観察を行い、Tami JUDO Club および MILITARY JUDO CLUB に於いては、国際スポーツ交流を行いました。ホーチミン日本人学校で行われた出前授業では、体育館にマット運動用のマットを敷き詰め、中学1年生および中学2年生の延 80 人を対象とし、「柔道あそび」を題材に安全に楽しく柔道を学ぶことができるように構築した授業を行い、現地生徒に楽しく学んでいただきました。

また、Tami JUDO Club および MILITARY JUDO CLUB でのクリニックでは、地元のベトナム人の選手たちと一緒に柔道を通して国際スポーツ交流をすることができました。今回の経験を通じて、柔道が国境を越えて人々を結びつける素晴らしいスポーツであることを、改めて実感しました。柔道の基本的な動作や技の名称は共通しているため、言葉が通じなくても一緒に練習を楽しむことができました。語学に自信がなかった学生でも、技を掛け合ったり、指導・交流し合う中で自然とコミュニケーションが取れました。また、練習後には地元連盟の先生方のご招待を受け、食事を共にし、ベトナムの文化について直接学ぶ機会も得ました。ベトナム料理の美味しさや、彼らが日常生活で大切にしている価値観を知ることができました。

これらのフィールドワークを通して、異なる文化や背景を持つ人々との交流が深まり、国際的な視野が広がる直接的な体験を得る事ができました。柔道未経験者のゼミ生においても、日本人学校での授業観察における学びはもちろんの事、国際スポーツ交流時のマネジメント業務や出前授業運営者の一人として動くことを通して、たくさんの学びを得ることができました。



